

新規学校卒業者の離職状況

(平成22年3月卒業者の状況)

～すべての学歴で離職率が上昇～

平成22年3月新規学校卒業者(高校・短期大学等・大学)の卒業後3年以内の離職の状況を以下のとおり取りまとめました。

島根労働局は、就職後に早期離職することなく働き続けることができるよう、学校と連携して学生、生徒の職業意識を高めるとともに、企業への職場定着支援にさらに取り組んでいくこととしています。

島根県内企業で、新規学校卒業者を概ね100人以上採用した産業について、学歴別・産業別の離職率は次のとおりです。

1 新規高校等卒業者の動向

新規高校卒業者の卒業後3年の以内の離職率は41.9%となり、平成21年3月卒業生と比較し8.4ポイント上昇した。(表1)

主な産業別では製造業(31.9%)、金融保険業(0.0%)、医療・福祉(37.4%)で島根労働局平均(41.9%)より低くなっている。(図1)

2 新規短期大学等卒業者の動向

新規短期大学等卒業者の卒業後3年の以内の離職率は39.1%となり、平成21年3月卒業生と比較し5.1ポイント上昇した。(表1)

主な産業別では卸売・小売業(37.4%)、金融保険業(14.3%)、教育・学習支援業(29.3%)、医療・福祉(33.6%)で島根労働局平均(39.1%)より低くなっている。(図1)

3 新規大学卒業者の動向

新規大学卒業者の卒業後3年の以内の離職率は37.8%となり、平成21年3月卒業生と比較し0.6ポイント上昇した。(表1)

主な産業別では製造業(26.7%)、卸売・小売業(30.3%)、金融保険業(11.2%)、宿泊・飲食サービス(31.3%)、医療・福祉(33.3%)、サービス業(他に分類されないもの)(36.0%)で島根労働局平均(37.8%)より低くなっている。(図1)

〈若者の再就職支援〉

就職後に、やむを得ず離職した場合には、新卒応援ハローワーク・各ハローワーク等で早期に再就職が実現できるよう支援をしています。

(表1)新規学校卒業就職者の在職期間別離職状況 (%)

高 校 卒	1年目		2年目		3年目		計	
	島根県	全国	島根県	全国	島根県	全国	島根県	全国
平成20年3月卒	19.4	19.5	8.8	10.0	8.1	8.1	36.2	37.6
平成21年3月卒	15.8	17.2	9.4	10.1	8.4	8.4	33.5	35.7
平成22年3月卒	20.8	19.5	15.1	11.3	8.6	8.4	41.9	39.2
平成23年3月卒	21.9	19.6	13.1	11.2			32.9	30.8
平成24年3月卒	17.5	19.6					17.5	19.6

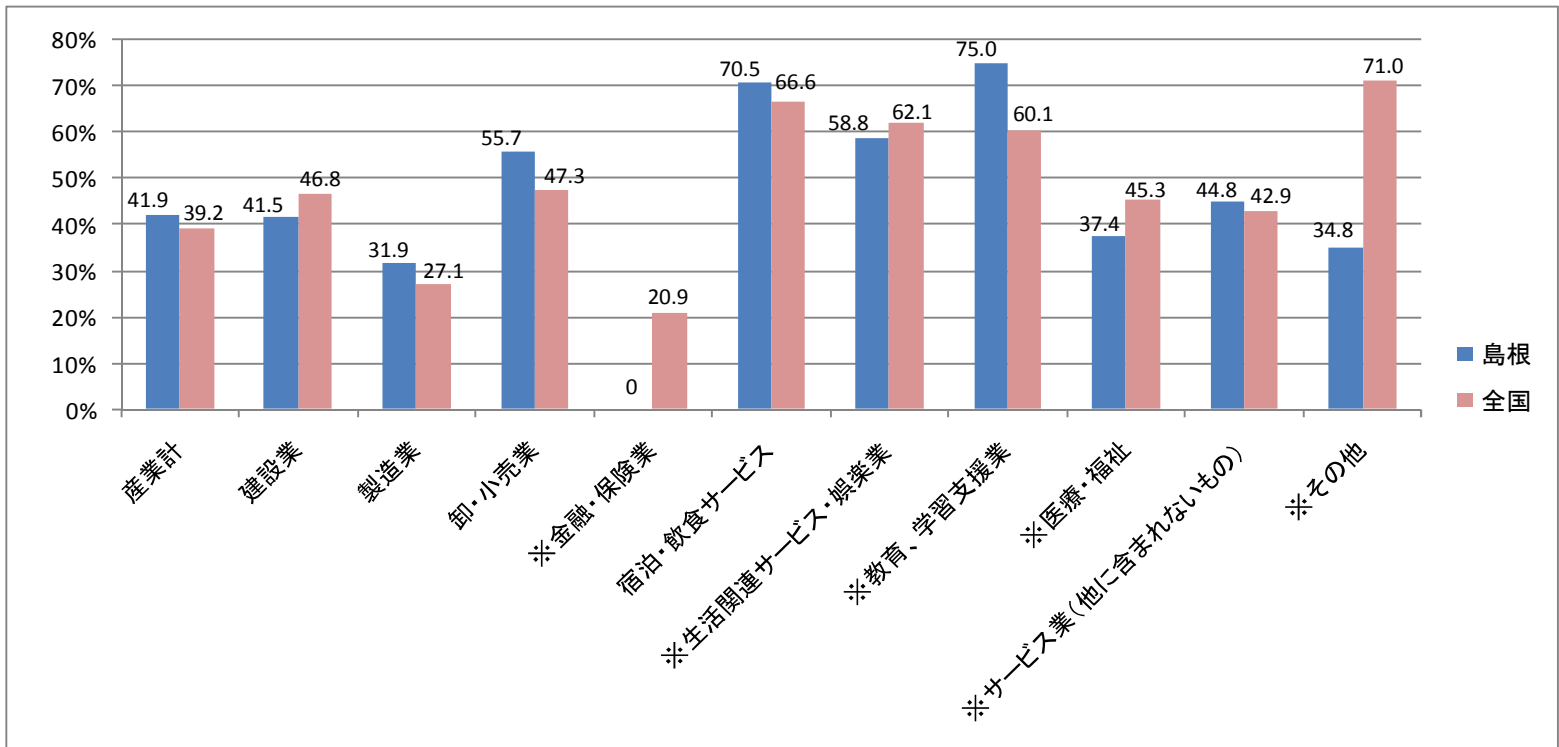
短 大 卒	1年目		2年目		3年目		計	
	島根県	全国	島根県	全国	島根県	全国	島根県	全国
平成20年3月卒	21.2	18.0	11.8	11.5	9.9	10.6	42.9	40.2
平成21年3月卒	14.3	17.1	11.5	11.4	8.6	10.8	34.0	39.3
平成22年3月卒	19.9	18.0	12.9	11.5	8.4	10.4	39.1	39.9
平成23年3月卒	19.1	18.5	10.4	11.6			27.8	30.1
平成24年3月卒	16.9	18.6					16.9	18.6

大 学 卒	1年目		2年目		3年目		計	
	島根県	全国	島根県	全国	島根県	全国	島根県	全国
平成20年3月卒	21.2	12.2	10.1	9.5	8.3	8.3	36.7	30.0
平成21年3月卒	17.5	11.5	11.4	8.9	8.9	8.4	37.2	28.8
平成22年3月卒	18.5	12.5	11.1	10.0	9.5	8.5	37.8	31.0
平成23年3月卒	18.7	13.4	12.2	10.1			30.0	23.5
平成24年3月卒	16.2	13.0					16.2	13.0

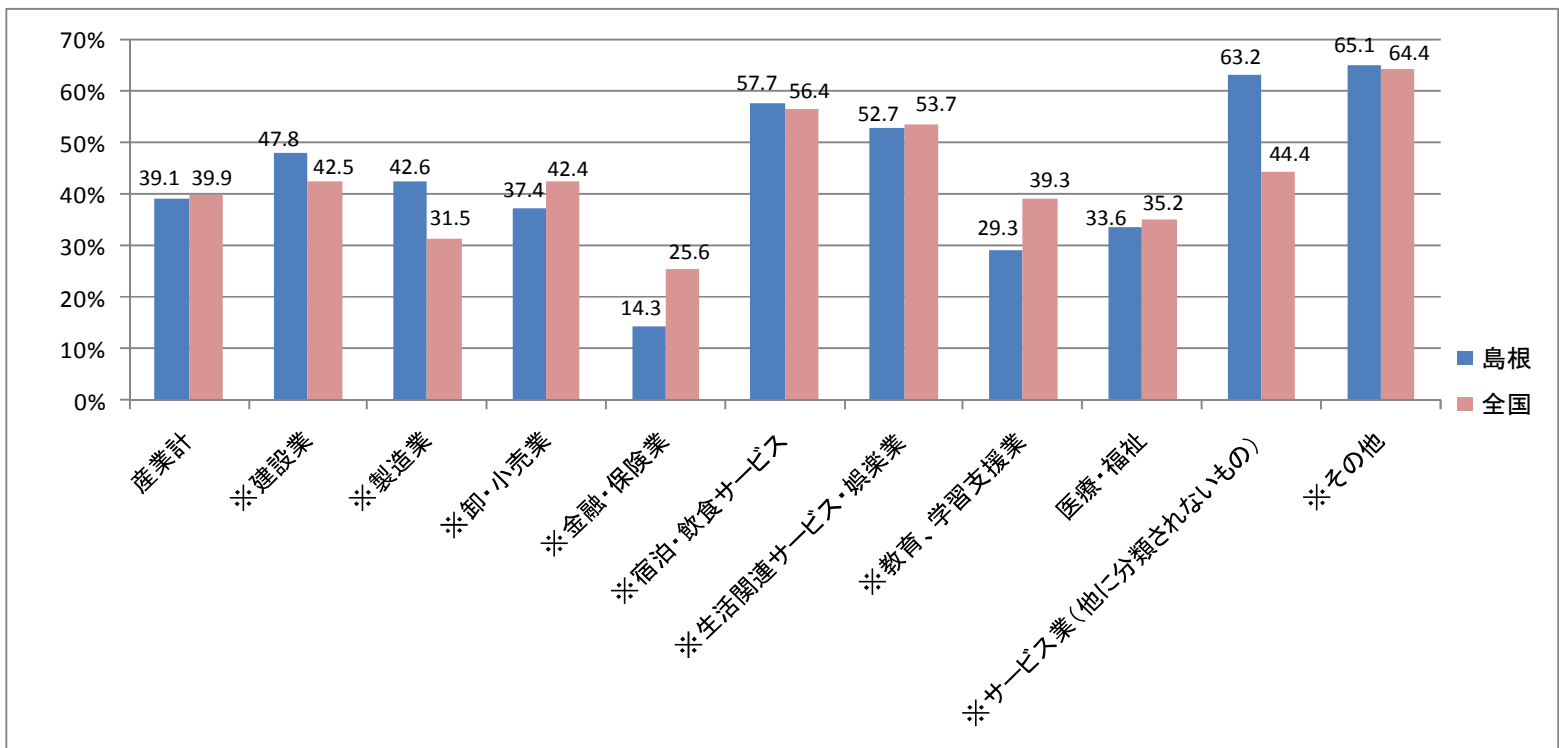
(注) この離職率は、雇用保険被保険者の記録を基に算出したもので、新規に雇用保険被保険者資格を取得した年月日と生年月日により各学歴に区分して集計しています。
端数処理等の関係で、各年の合計と計が一致しない場合があります。

(図1) 平成22年3月卒業就職者の産業別離職率(卒業後3年以内)

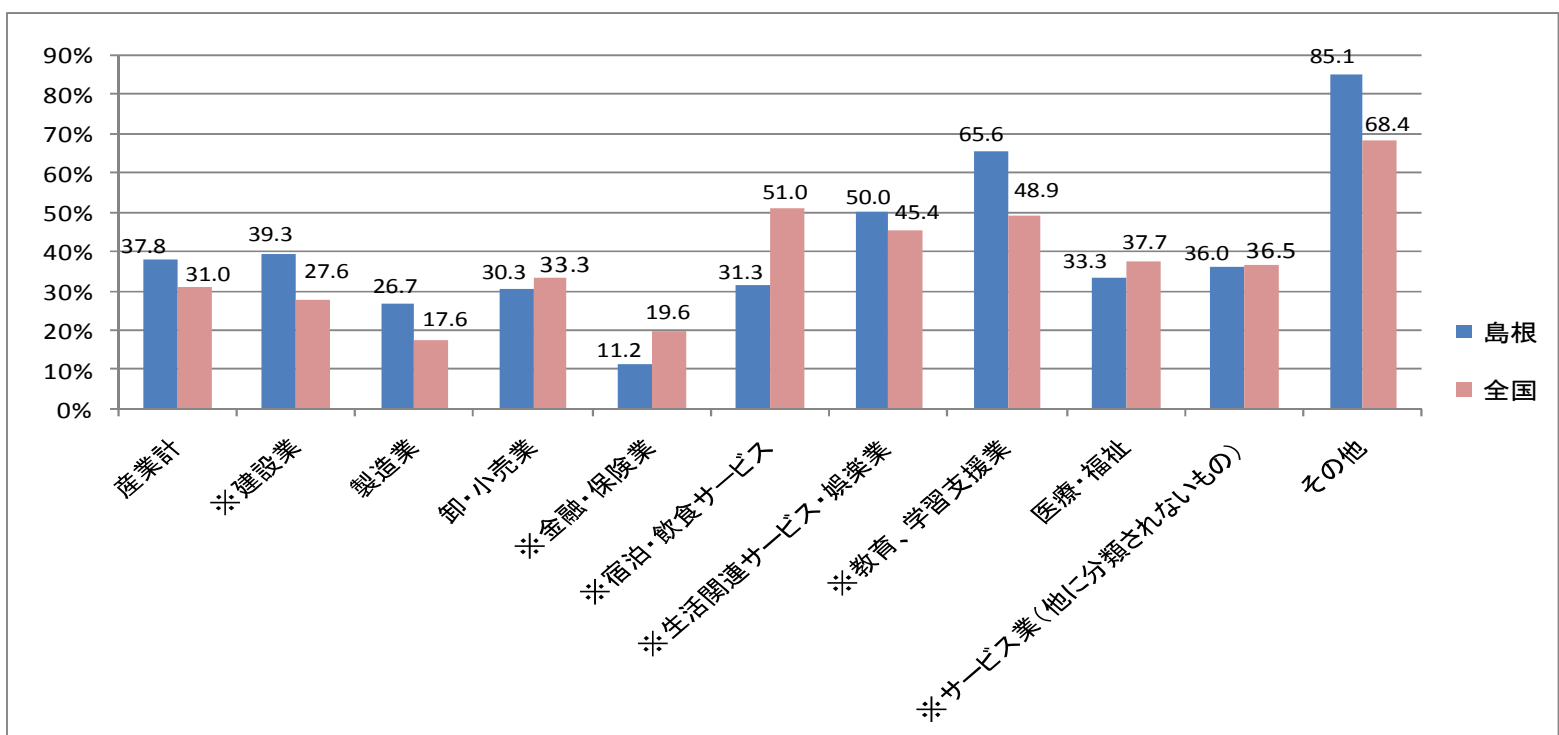
高校卒



短大等卒



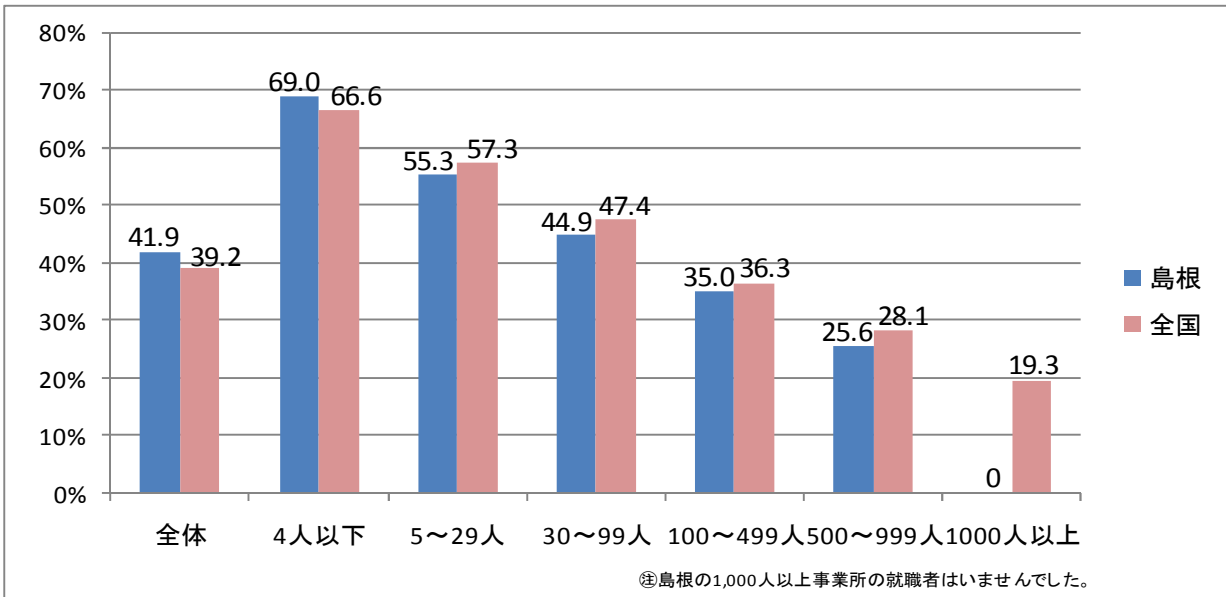
大学卒



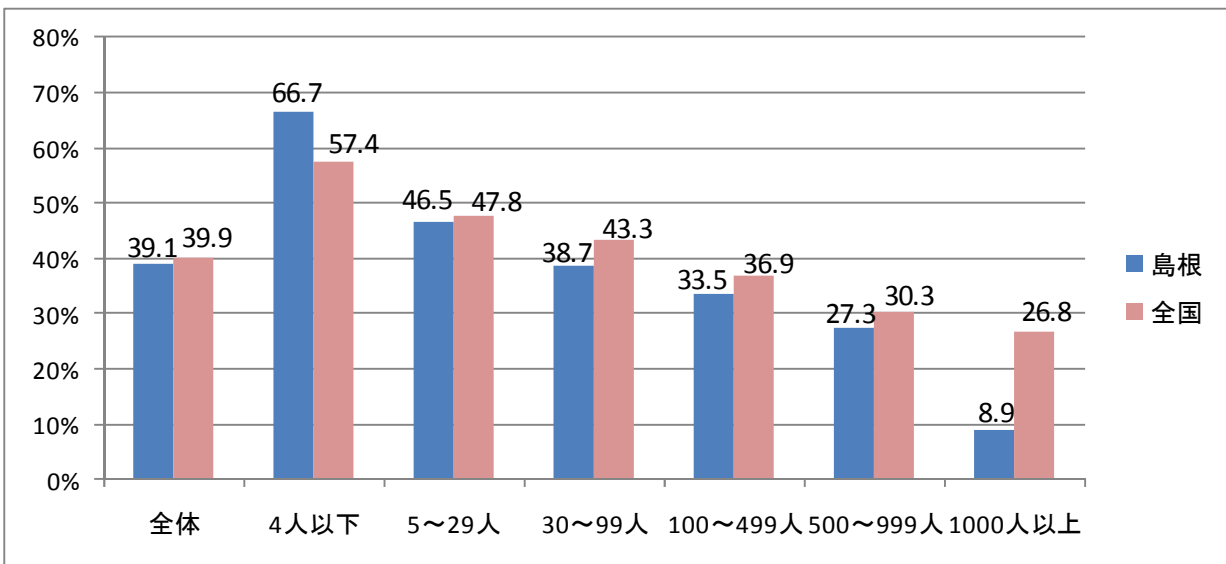
※は雇用保険被保険者資格取得者が100人未満の産業(島根)

(図2) 平成22年3月卒業就職者の事業所規模別離職率(卒業後3年以内)

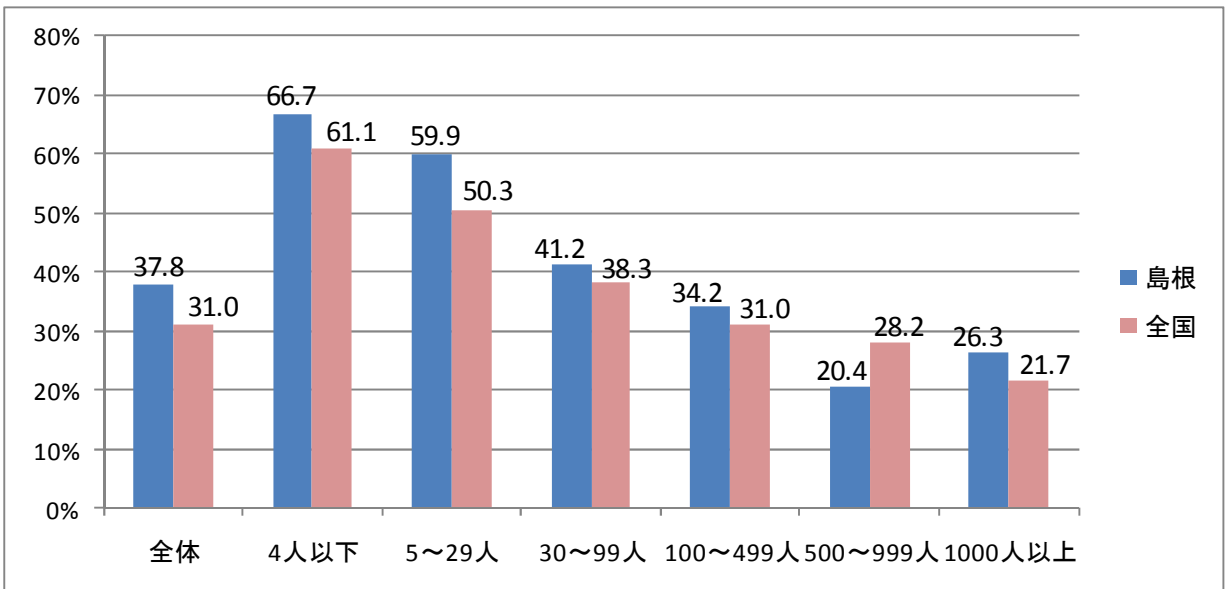
高校卒



短大等卒



大学卒



【資料出所及び離職率の集計の考え方】

事業所からハローワークに対して、雇用保険の加入届が提出された新規被保険者資格取得者の生年月日、資格取得加入日等、資格取得理由から各学歴ごとに新規学校卒業者と推定される就職者数を算出し、更にその離職日から離職者数・離職率を算出している。

具体例は次の通り。

具体例

○ 平成22年3月新規大学卒業者の3年目離職率の場合

[1]就職者：生年月日が昭和63年4月1日以前で、平成22年3月1日から平成22年6月30日までに新規学卒として雇用保険に加入した者を平成22年3月新規大学卒業就職者とみなす。

[2]離職者：[1]の内、平成22年4月1日から平成25年3月31日までに離職した者（平成22年3月1日から平成22年6月30日までに新規学卒として雇用保険加入の届けを提出した事業所を上記の期間中に離職した場合、離職理由や離職後の就業の状態に関わらず離職者として算出している（以下、[4][6][8]についても同様））。

※ 平成22年3月新規大学卒業者の離職率・・・[2]／[1]

○ 平成22年3月新規短大等卒業者の3年目離職率の場合

[3]就職者：生年月日が昭和63年4月2日から平成22年2月1日までの者で、平成22年3月1日から平成22年6月30日までに新規学卒として雇用保険に加入した者を平成22年3月新規短大等卒業就職者とみなす。

[4]離職者：[3]の内、平成22年4月1日から平成25年3月31日までに離職した者。

※ 平成22年3月新規短大等卒業者の離職率・・・[4]／[3]

○ 平成22年3月新規高校卒業者の3年目離職率の場合

[5]就職者：生年月日が平成22年4月2日から平成24年4月1日までの者で、平成22年3月1日から平成22年6月30日までに新規学卒として雇用保険に加入した者を平成22年3月新規高校卒業就職者とみなす。

[6]離職者：[5]の内、平成22年4月1日から平成25年3月31日までに離職した者。

※ 平成22年3月新規高校卒業者の離職率・・・[6]／[5]